



身近なみどり整備推進事業
事例集

平成28年5月

茨城県農林水産部林政課

目 次

(平成27年度事業)

- 1 南高野史跡公園の森林整備（日立市）
- 2 道の駅周辺の竹林整備（常陸大宮市）
- 3 通学路沿いの森林整備（小美玉市）
- 4 憩いの場としての森林整備（那珂市）
- 5 新宮小学校周辺の景観の回復と通学路沿いの森林整備（鉾田市）
- 6 春日神社周辺の森林整備（行方市）
- 7 井ノ岡地区における森林整備（牛久市）
- 8 森林に侵入する竹の駆除を中心とした森林整備（阿見町）
- 9 恩名・柳橋における森林整備（古河市）
- 10 桜川市立雨引小学校・大和中学校通学路沿いの森林整備（桜川市）

身近なみどり整備推進事業における優良事例（1）

南高野史跡公園の森林整備（日立市）

南高野史跡公園には南高野(みなみこうや)貝塚があり、その出土品からは、当時ここに住んでいた人々の生活を伺い知ることができます。また、園内には遊歩道が整備されており、地域住民の憩いの場として利用されてきました。

しかし、近年公園内は草本類の繁茂、劣勢木や枯損木が目立つようになり、森林の過密化、眺望悪化の進行に加え、遊歩道への倒木の危険性が高まっていました。

そこで、公園内の森林環境の改善及び、利用者の安全の確保を図るため、枯損木等の伐採、刈払いを実施しました。実施後は眺望も良くなり、防犯・安全性も向上し、公園利用の増加が期待されます。



整備前の状況



整備後の状況

身近なみどり整備推進事業における優良事例（2）

道の駅周辺の竹林整備（常陸大宮市）

常陸大宮市の岩崎地内で新たに「道の駅常陸大宮（愛称：かわプラザ）」が完成し、平成 28 年 3 月 25 日から供用を開始しました。そのオープンにあたって課題となっていたのが、隣接する竹林の整備でした。

この岩崎地区の竹林は、長年に渡って放置されていたためマダケが密生し、中は暗く古い竹は枯れて倒れ、人が入るのも困難な状況であり、景観を損ねるだけでなく、竹の一部が国道 118 号線にせり出し、交通の安全上も問題となっておりました。

そこで、竹林 1 ha を、1 m²あたりの成立本数が 1 本程度になるまで間伐しました。また、間伐された竹は、チップパーで粉碎して林内に敷設され、景観にも配慮した整備を行いました。



整備前の状況



整備後の状況



整備前の状況



整備後の状況

身近なみどり整備推進事業における優良事例（3）

通学路沿いの森林整備（小美玉市）

小美玉市大笹地区の県道上吉影岩間線に隣接する森林では、手入れがされず見通しの悪い状況となっていたことから、安全性を確保する為、整備を望む声があがっていました。

そこで、道路沿いの総延長 97m の森林で刈払い・整理伐等の整備を行いました。その結果、山林の見通しがよくなることで周辺の安全性を高め、環境の改善を図ることができました。



整備前の状況



整備後の状況

身近なみどり整備推進事業における優良事例（４）

憩いの場としての森林整備（那珂市）

那珂市中台にある息栖神社には、隣接して公民館やゲートボールのできる広場があり、地域住民の集まる場所となっています。息栖神社東側の森林は、草木が生い茂っており、枯れた立木などが台風等の災害の影響で、倒木の危険がある状況となっており、整備を望む声があがっていました。

今回の整備をきっかけに、神社周辺の森林保全活動を行っていくため、地域住民を主体とした団体が結成され、市、森林所有者、森林管理者間での三者協定を締結し、刈払い・整理伐等の整備を行いました。その結果、林内に陽が差し込むようになり環境の改善を図ることができました。



整備前の状況



整備後の状況

身近なみどり整備推進事業における優良事例（５）

新宮小学校周辺の景観の回復と通学路沿いの森林整備（鉾田市）

鉾田市畑田にある市立新宮小学校の通学路に隣接した森林は、地域住民による定期的な整備は行われていたものの、竹が侵入し、枯損木が道路へ倒れるなど子供たちの通学に支障がある状態となっていました。

そこで、通学路沿い0.1ha、延長60mの森林において、竹林の整備や整理伐・枝打ちを実施した結果、見通しが開け、通学する子供たちの安全性と景観の向上を図ることができました。



整備前の状況



整備後の状況

身近なみどり整備推進事業における優良事例について（6）

春日神社周辺の森林整備（行方市）

行方市青沼にある春日神社は、大同2年（807年）奈良の春日大社から分祀して建てられ、毎年11月23日には、五穀豊穰を祈り濁酒（どぶろく）を参拝者に振る舞う「どぶろく祭り」が開催されるなど由緒ある神社ですが、境内の樹木は大径化し、竹が侵入するなど地域住民では中々手入れができず、祭事の開催などに支障をきたす状態となっていました。

そこで、約2haの区域において、竹林の整備や整理伐等を実施した結果、森林内が明るくなり、景観の向上を図ることができました。



整備前の状況

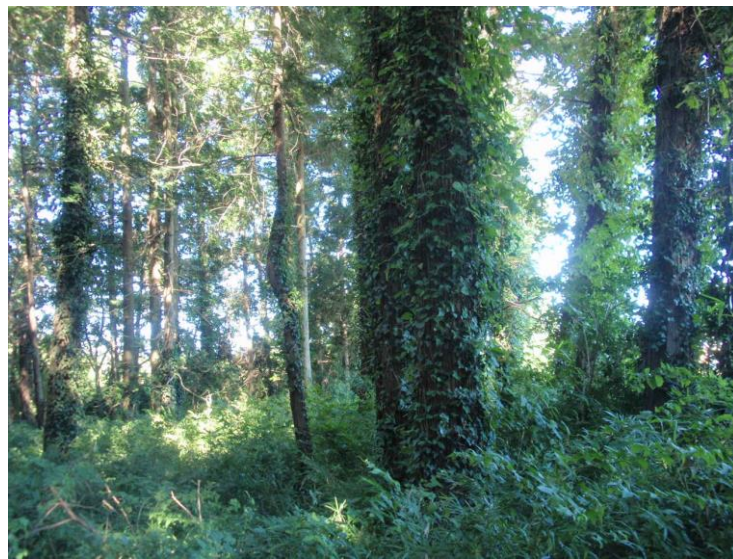


整備後の状況

身近なみどり整備推進事業における優良事例（7）

井ノ岡地区における森林整備（牛久市）

牛久市井ノ岡地区の森林は荒廃した山林であり、森林の有する公益的機能が損なわれていました。そこで、約1haの森林において刈払いや整理伐等を実施した結果、地域住民にとって快適で豊かな森林環境を創出することができました。今後も、森林所有者、地域住民等により適正に整備・保全されることが期待されます。



整備前の状況



整備後の状況

身近なみどり整備推進事業における優良事例（8）

森林に侵入する竹の駆除を中心とした森林整備（阿見町）

阿見町小池地区の森林は、特に竹の侵入が多く荒廃し、森林内への立ち入りが困難でした。また、伸びた竹は道路側にも張り出し、車両等の通行にも悪影響をもたらしていました。

そこで、侵入した竹の伐採等を実施した結果、快適な森林環境が創出されるとともに、道路の見通しも良くなり、地域の景観の回復を図ることができました。



整備前の状況



整備後の状況

身近なみどり整備推進事業における優良事例について（9）

恩名・柳橋における森林整備（古河市）

古河市恩名・柳橋地内の道路沿いの平地林は、手入れ不足により立竹木が繁茂し、平地林内の見通しが悪く、生い茂った草木が遊歩道に覆い被さり歩行者の通行の支障になっており、景観の悪化や安全性の低下が懸念されていました。

そこで、刈払い・整理伐・竹林の伐採を5.63ha実施したところ、林内の見通しが良くなったことで景観が回復するとともに、隣接する遊歩道の安全性も向上しました。



整備前の状況



整備後の状況



整備前の状況



整備後の状況

身近なみどり整備推進事業における優良事例（10）

雨引小学校・大和中学校周辺の景観の回復と通学路沿いの森林整備（桜川市）

桜川市の南西部にある市立雨引小学校・大和中学校は、農村地帯に囲まれ、平地林が点在するみどり豊かな環境の中にあります。

通学路沿いには森林が点在していますが、近年は十分な森林整備が行われずに荒廃が進んでしまったため、治安や環境の悪化が懸念されるようになりました。

そこで、学校周辺における防犯の観点から、2.2haの森林の刈払い・整理伐・枝打ちを行いました。

その結果、森林内の見通しが良くなり、安全性や森林の機能が向上しました。



整備前の状況



整備後の状況



整備前の状況



整備後の状況